

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
D2-1	【通信活用研修】 アクセスプログラムGEN	【集合研修日】 令和7年11月12日(水)	50	2 (集合1)
開催会場	A P日本橋	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	技能五輪国際大会(アジア大会)に出場するエキスパートに義務付けられたアクセスプログラムを効果的に受講するためのプログラムです。			
最低限 必要な知識	AI「世界の頂点を目指せ！技能五輪国際大会完全ガイド」を受講済みの方			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修として実施され、集合研修の終了後に事後課題が提示されます。受講者は、指定された期日までに課題に取り組み、その結果を提出していただきます。 事後課題：WSIが指定する課題様式の提出			6
	1 競技規則の理解と実践 (1) 競技規則の理解 (2) 競技規則の適用 (3) 最新の競技規則の理解		3 H	
	2. グループワーク (1) シナリオトレーニング			2 H
3. エキスパートが行わなければならないこと (1) 義務的事項の確認		1 H		
			4 H	8 H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント				
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	
	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 (情報通信ユニット) 市川 修 (メカトロニクスユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				